

# 特別養護老人ホーム 八流荘

## 事業の総括

- 職員は土佐厚生会の会是である「愛情」「奉仕」「連帯」を基本理念とし、利用者の立場に立った福祉サービスの提供につとめました。
- 職員は、事業体制と介護の質の向上をはかり、地域の拠点となる施設作りのために、行政、保健、医療、教育、その他の福祉サービスを提供する者との連携を密にし、地域住民の福祉ニーズに応えるようつとめました。
- 利用者個々に対する介護計画に基づき、高齢者が自立した生活を送れるよう、日常生活介護支援および健康管理、生活リハビリなどを行い、その福祉の向上につとめました。

## 事業の概要

- 良質の福祉サービスを提供するため、施設運営体制の充実と職員資質の向上をはかりました。  
 (1) 職種・職員定数など配置基準を遵守し、優秀な人材の確保と処遇技術の質を高めるための職員研修を行い、その資質の向上につとめました。

(調理業務は平成 23 年 6 月 1 日から業務委託したため、調理員数の掲載はありません。)

平成 26 年 3 月 31 日現在 (短期入所を含む)

単位：人

職員区分	職種名	施設長	施設長補(兼)	事務員	生活相談員	介護支援専門員	介護看護職員		管理栄養士	理学療法士(兼)	機能訓練指導員	医師	その他	合計
							介護員	看護師						
年度中	採用			1			6	1		1				9人
	退職			1			4							5人
正職員		1	1	1	1	1	25	4	1	1				37人
臨時職員	常勤			1			14	1			1		2	19人
	非常勤			1			5					1	4	11人
年度末職員数		1	1	3	1	1	44	5	1	1	1	1	6	66人

介護員(正職)37人中2名育児休暇、1名傷病休暇

介護員(嘱託)19名中1名労働災害

退職者5名の退職理由

事務員...家庭の事情により自己退職

介護員...正規職員(1名)道路交通違反による自己退職

その他(3名)試行期間中1か月内に自己退職。

- 提供する福祉サービスの質の向上をはかるため、職場内研修を行い、ケースカンファレンスやパソコンネットワークによる情報の共有化により職員の意見交換や共通認識をもつことができました。また、次の研修および会議に職員を参加させ、知識技

能の向上につとめました。

施設内研修

研修名	研修内容	講師	参加職
救命法講習会	普通救命講習・一般救命講習	安芸市消防署職員	全職種
医療基礎知識	腎臓の働きと検査	看護師長（岡林）	全職種
医療基礎知識	たんの吸引について 検便キットについて	看護師長（岡林）	全職種
看取りケア	看取りケアとは 看取りに関する指針について	施設長	全職種
感染症について	食中毒、感染性胃腸炎 感染を予防するには	看護師長	全職種
事故対策について	福祉サービスのリスクマネジメント	施設長補	全職種
組織人とは	専門性と組織性 職場生活の基本動作 コミュニケーションとは リーダー・シップとは	施設長	全職種 5等級以上
法人規定について	人事労務管理関係規定 法人関係規定について	施設長	全職種
感染症について	感染対策 八流ゾーン共有	ビデオ	全職員
感染症対策	ノロウイルス、食中毒等について	安芸福祉保健所	全職種

施設外研修

認知症ケア	三好春樹氏の認知症ケア・集中講義	施設長補・介護支援専門員・介護員
施設見学・意見交換会	総合福祉施設ヘリオス概要・職員との意見交換	介護員 2
認知症ケア	新しい認知症ケア	介護員 2
生活相談員勉強会	入所申請、実施指導、苦情処理等について	相談員
社会福祉法人合同視察研修	リスクマネジメントについて	介護員 3 栄養士 1
中堅職員研修（3日）	社会福祉法人とは、労働管理、コミュニケーション技法、リスクマネジメントについて等	介護員 2
レクリエーション研修	生活リハ・レクリエーション実践	理学療法士
第 62 回四国老人福祉施設関係者研究大会	福祉・介護に関する諸規定の動向について 地域包括ケアの中核を担う	施設長補 相談員・介護
介護支援専門員更新研修	専門課程	介護支援専門員
栄養士勉強会	経管栄養、食費等についての情報交換	管理栄養士
認知症ケア	はじめの一步	介護員 2
介護記録の書き方	介護記録の必要性・重要性、記録のポイント	介護員 2
介護のプロになるには	当事者意識について等	介護主任 3
70 回全国老人福祉大会	科学的介護への挑戦 ケア専門特化について等	介護員 2
認知症研修	公文式学習療法実践方法	介護員 2

労務管理講座	法人の経営に求められる労務管理について 労働関係法令等	施設長補
認知症実践者研修	認知症ケアの向上への取り組み	介護主任・介護員
看取り研修会	死生学講座	施設長・施設長補 介護支援専門員・ 介護員・看護師 (8)
社会福祉会計簿記講座	入門編、初級編	事務員
栄養士勉強会	衛生管理、栄養マネジメント等について情報 交換	管理栄養士
高知県老人福祉施設協 議会 特別セミナー	情勢報告、基調講演	施設長・施設長 補・相談員
相談員勉強会	緊急時の対応、感染症対策等について	施設長補
介護支援専門員更新研 修	実務未経験者	施設長補
メンタルヘルス推進担 当者養成講座(4回)	メンタルヘルス対策を導入するために 施設長：前2回	施設長・事務員 介護2、
安芸圏域在宅医療多職 種研修会	看取り実践報告、 看取りケア、今後の課題等	施設長・施設長補 相談員・看護師
初級リスクマネージャー 養成講座 前期(2日)	リスクマネジメント概論、リスクマネジメン トとコミュニケーション	施設長補
後期(3日)	リスクマネジメント手法、事故要因分析、事 故予防とリスクマネジメント等	
福祉経営セミナー	社会福祉法人は何をなすべきか	介護員
看取りについての意見 交換会	安芸市の現状と課題、今後の方向性等	施設長・相談員2 看護師
保健・医療・福祉の連 携研修会	講演：在宅看取り事例( ) 意見交換	施設長・施設長補 相談員・看護・介護
介護支援専門員、相談 員研修会	成年後見制度、職員接遇マナーについて 防災対策について	相談員2
社会福祉施設総合保険 制度について	浜口保険事務所より説明	理学療法士 介護員
実務者研修教員講習会	介護教育方法論・介護過程の展開。評価方法等	施設長

(3) 諸会議等の開催状況は、次のとおり。

施設運営関係

会議の名称	実施状況	記録	参加職種	会議の内容
職員会議	毎月1回	有	全職種	法人報告、出張報告、ミニ研修 各係からの提示課題検討
主任者会	毎月2回	有	施設長、補佐、 介護主任	各係から課題報告検討、調整 スーパービジョン
調整会	毎月2回	有	全職種	各部署からの議題検討等
安芸連絡会	毎月1回	有	やながれゾーン の主任クラス	ゾーンの報告、各部署の月間計画 ゾーン課題検討
安全衛生委員 会	毎月1回	有	安全衛生委員	職員の労働安全・衛生

ゾーン調整会	毎月2回	無	施設長、所長 施設長補	ゾーンの議題検討、体制調整等
防災委員会	年2回 随時	有	防災委員	防災に関する全般の検討
事務会	随時	有	事務職 適宜施設長、所長	受付・事務としての問題点検討等

#### 利用者処遇関係

会議の名称	実施状況	記録	参加職種	主な議題等
介護業務会	随時開催	有	介護員・その他	介護職内の課題等検討
ケースカンファレンス	週6回程 随時開催	有	介護員・訓練員、看護師 栄養士、介護支援専門員 その他	状況変化に合わせた対応変更 ケアプラン変更 事故予防対策
事故防止委員会	第3金曜日	有	施設長 施設長補 相談員 介護支援専門員 看護師 介護員 栄養士 適宜事務員 機能訓練員	事故予防対策と事故発生時の対策等
虐待防止委員会	第3金曜日	有		虐待防止法と虐待の理解・事例検討
身体拘束廃止委員会	第3金曜日	有		身体拘束廃止への取り組み
給食委員会	第2金曜日	有		献立、行事等の検討
感染症対策委員会	第2金曜日	有		感染予防、感染症発生時の対応検討
褥瘡予防委員会	第2金曜日	有		褥瘡予防対応策検討
痰吸引等安全対策委員会	1回/2ヶ月	有		施設長、施設長補、Dr 看護師、介護主任、 介護支援専門員（相談員）

2. 利用者が安全で安心して日常生活を送ることができる環境の整備、充実とその維持管理につとめた。

(1) 設備の保守点検は、自主点検や外部委託の方法等により実施した。

(2) 施設の修繕工事

設備の老朽化、劣化を起因とする修繕が増えてきたことにより、メンテナンス委託会社に予防のため点検を依頼し、大事とならぬよう早期の対応につとめた。

- ・ 高圧電気設備改修工事
- ・ 新館エレベーター巻上ロープ取替
- ・ 食堂ホール自動水栓移設工事
- ・ 新館3階ダウンライト取替

(3) 施設整備の改善、改修工事

現有の設備等の見直しを行い、処遇の向上、経費の削減、感染症対策、業務の省力化につとめた。

- ・ 電動3モータベッド購入(10台)
- ・ スイングアーム車椅子他(8台)
- ・ タンス
- ・ 加湿器

3. 災害時に備えて、地域の方々の支援を仰ぐため、地域住民との連携を深めるようにつとめました。

(1) 総合的な防災訓練、避難訓練を実施した。その内容は次のとおりです。

月 区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
避難誘導訓練													2
消火訓練													3
通報訓練													3
地震訓練													1
土砂災害訓練													0
図上訓練													2
夜間訓練													3
その他訓練													1

(2) 施設の内外に発生する傷害事故などの予防につとめました。

(3) 万一の事故発生を想定した事故防止対策会議を開き、問題点の把握と対策を検討し、事故の未然防止につとめました。

- (4) 業務上の各種マニュアルを整備。ご利用者の生命の安全の徹底につとめました。  
 4. 自立した日常生活を営むことができるよう適切なサービスの提供につとめました。

(1) 相談

介護計画の見直しは、半年に1回、または、必要に応じて行い、作成した介護計画は、利用者およびその家族等に説明を行い、同意を得ました。

職員は、利用者およびその家族等の人権尊重、プライバシーの保護につとめるとともに、業務上知り得た個人の秘密は他に漏らしてはならないよう徹底しました。

苦情解決の窓口は、次のとおりとしました。

ア 当施設等に関する苦情や相談に対して、迅速かつ適切に対応するために、「やながれ地区施設運営委員会」を設置し、苦情、ご意見箱は6カ所に設置しました。

イ アのほか施設には、次のような苦情等の申出窓口も設けて、常時苦情の受け付け、解決にあたることとしました。

苦情解決責任者	八流荘施設長
苦情等の申出窓口	相談員：大町裕子

ウ 平成25年度に寄せられた苦情、ご意見等の概要は、次のとおりです。

区 分	件数	左の内訳	
		施設内の問題	その他の問題
やながれ苦情等の申出窓口	10	10	0
やながれ地区施設運営委員会	1	1	0

入所、退所および入退院などの手続きのほか、医療、保健、社会福祉等の社会資源その他関係機関への連絡、調整または支援を行いました。

利用者との関係または個々の利用者が抱えている悩みや不安の解決やその調整につとめました。

利用者に対する、日常生活や社会生活上の諸相談、助言あるいは必要な支援を行いました。

(2) 介護

業務基準書に基づき、利用者の立場に立ったサービス提供につとめました。

身体拘束廃止への取り組みを、施設全体の重要課題としてここ数年取り組んできました。事故防止等やむを得ない場合に、必要最小限の時間帯について家族等の理解と同意を得、安全ベルト等使用しました。また、職員の配置と補助具等により、身体拘束はゼロになるように努めました。

清潔を保つための入浴方法は、個々の状態に合わせた、入浴を実施しました。

ア 入浴のできない事情にある利用者への対応は次のとおり実施しました。

- ・清拭等の代替サービスを提供しました。
- ・発熱等の場合は、次回または可能な症状になった時に対応しました。

イ 利用者個々に必要に応じて手浴、足浴等の部分浴を実施しました。

瘡対策は委員会を設け、情報の共有をはかり予防に努めました。

外来者による身だしなみや売店の開設などは、次のとおりです。

区 分	サービス事業の内容
散 髪	近隣の理美容店の協力を得て月2回実施
買 い 物	週1回(日曜日) 相談係が買物代行
衣料品販売	希望時、業者来園 展示販売

(3) 看護

医療サービスの状況

- ア 定期健康診断を行い、未受診者のないよう配慮しました。
- イ 特に加齢に伴う疾患（生活習慣病など）の予防とその対策に留意しました。
- ウ 保健衛生や健康に関する相談を受け付けました。
- エ インフルエンザや施設内感染症発生の予防につとめました。

利用者が専門医師などの診察を必要とする場合は、本人の希望する病院又は協力病院において受診、治療できるよう配慮につとめました。

受診および入院の状況は、次のとおりです。

ア 月別受診件数

科目\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
歯科	1	1	0	2	0	1	4	2	2	1	1	2	17
皮膚科	0	1	0	1	3	0	3	4	1	1	2	0	16
耳鼻科	1	1	0	1	1	1	1	1	3	2	0	1	13
眼科	3	3	0	5	0	1	1	3	1	1	2	5	25
精神科	4	6	0	3	4	2	3	3	1	3	2	5	36
整形外科	0	1	0	0	1	2	1	3	0	0	2	1	11
脳外科	0	1	0	2	1	2	2	2	2	1	2	4	19
内科	16	22	0	18	22	16	13	16	14	36	17	16	206
外科	3	3	1	5	2	4	3	5	2	2	2	2	34
泌尿器科	3	5	2	3	2	2	4	1	3	3	3	3	34
その他	3	2	3	2	5	5	4	3	4	6	4	3	44
計	34	46	6	42	41	36	39	43	33	56	37	42	455

イ 月別入院件数

科目\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形外科	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
脳外科	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3
内科	5	11	0	5	12	6	3	3	1	8	7	6	67
外科	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0	4

泌尿器科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	5	11	1	6	12	10	3	4	3	8	7	6	76

#### (4) リハビリ

機能訓練の運営態勢は、次のとおりです。

職 種	人員	勤 務 日、時 間
機能訓練指導員（理学療法士） 常勤(兼務)	1人	月 12:00～17:30 火・水・金 8:30～17:30
機能訓練指導員(柔道整復師) 常勤	1人	月～金 9:00～18:00

総数 74 名の方に可動域訓練・ストレッチ・足踏み運動・立ち上がり等の機能訓練を行いました。

#### (5) 給食

新鮮で季節感ある食材や行事を取り入れた食事内容としました。

新しい献立や季節料理、イベント食を積極的に取り入れ、盛り付けや食器に工夫し、食事の楽しみができるようにし、所要摂取カロリーは個人別に調整しました。

利用者と一緒に料理を作る機会を設けたおやつ作り、誕生会や行事等に取組みました。  
おやつ作り・・・どら焼き・お好み焼き・ミックスジュース・スイカ・綿菓子・かき氷  
ベビーカステラ・ホットケーキ・焼き芋・クリスマスケーキ・南瓜ゼンざい

誕生会・・・2~3ヶ月毎に実施。見て楽しみ、おかわりが自由にできる皿鉢としました。

散らし寿司・鯛ソーメン・松茸の炊き込み飯・田舎寿司等

利用者の日常的な体調や身体状況を常に把握し、摂食不良者には本人の嗜好に配慮し個別対応を行う等、個々に適した食事を提供しました。

嚥下困難な利用者には、医師、看護師および各部署が連携して食事内容や食事介助の方法に注意して事故防止につとめました。

嗜好の把握および献立への反映

〔把握方法〕 嗜好調査 (年 2回)

・方法 アンケート・聞き取り(親和会や個別)

・残菜調査 (年1088回)

・嗜好カルテの作成や喫食状況の把握

〔反映状況〕 代替食 ・ 選択食

食品、調理場その他器具などの衛生管理の徹底をはかりました。

治療食(特別食)の提供

・食事の種類/ 常食・きざみ食(一口大・荒・中・細・ミキサー)、軟食、流動食、糖尿病食、高血圧食、心臓食、肝臓食、腎臓食、透析食、高脂血症食、肥満食、貧血食、経管栄養

・咀嚼、嚥下機能に合わせた食事で、飲み込みやすく、見た目も普通食に近い形で食事できるようにムース食の提供を行いました。

別表 1

## 利用者の状況

## 利用者の身元引受人の状況

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

親	配偶者	子 供	兄弟姉妹	親 族	その他	合 計
0	13	47	3	14	2	79

## 利用者の年齢の状況

	最年少者	最年長者	平均年齢
男	69 歳	91 歳	81.3 歳

女	70歳	102歳	87.8歳
全体	69歳	102歳	86.5歳

要介護度別利用状況

介護1	介護2	介護3	介護4	介護5		合計
0	5	19	20	35		79

利用者の在籍状況および理由別入退所状況

区分	初日 在籍者数	入所者			新規入所者				退所者						当月 在所延人数	当月 短期入所延人数	
		県内	県外	入院 在籍者	在宅 から	病院 から	その他	計	社会 復帰	家庭 復帰	入院	他 施設	死亡	その他			計
4月	75	75			0	1	0	1		0	0		0		0	2234	319
5月	74	74			1	0	0	1		0	1		2		3	2202	249
6月	72	72			0	0	3	3		0	0		0		0	2182	240
7月	75	75			0	1	0	1		0	0	1	0		1	2308	263
8月	75	75			2	0	0	2		0	2		1		3	2190	309
9月	73	73			1	1	0	2		0	0		3		3	2088	283
10月	70	70			2	0	0	2		0	0		1		1	2259	248
11月	75	75			1	0	2	3		0	0		1		1	2215	287
12月	77	77			0	0	0	0		0	0		0		0	2378	288
1月	77	77			2	1	0	3		0	0		4		4	2234	263
2月	73	73			2	0	0	2		0	0		3		3	1957	235
3月	73	73			0	2	1	3		0	1		0		1	2194	250
計	889	889			11	6	6	23		0	4	1	15		20	26441	3234